

科目名	国語科教育法Ⅳ					単位	2.0
担当教員	秋間 康夫						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	4	授業番号	4277

●授業のテーマ

中学校における国語教師のあり方

●到達目標

教員採用試験（国語）の過去問題を実際に解き、あわせて、模擬授業を体験することによって、教師志望の意欲を高める。

●学習内容(授業概要)

本講義は「国語科教育法」Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを受講した上で、中学校国語教師をみざす受講生を対象とし、国語科の学習指導の実際を中心に、国語力養成なども視野に入れて講義する。受講生一人一人が模擬授業に臨み、その結果について全員でより良い授業となるための討論をする。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. 教員採用の現状について
3. 国語力養成1（教員採用試験対策含む）－現代文－
4. 国語力養成2（教員採用試験対策含む）－古文－
5. 国語力養成3（教員採用試験対策含む）－漢文－
6. 国語力養成4（教員採用試験対策含む）－総合－
7. 模擬授業にあたってのガイダンス
8. [模擬授業] 中学校国語1<プリント提出>－小説－
9. [模擬授業] 中学校国語1<プリント提出>－説明文－
10. [模擬授業] 中学校国語1<プリント提出>－文法－
11. [模擬授業] 中学校国語2<プリント提出>－現代詩－
12. [模擬授業] 中学校国語2<プリント提出>－古典－
13. [模擬授業] 中学校国語3<プリント提出>－観察文－
14. [模擬授業] 中学校国語3<プリント提出>－随筆－
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

予め、採用試験の問題を少しずつ調べておく。また、模擬授業にあたっては学習指導案を作成しておく。授業後は授業内容をまとめて書き記しておく。

●成績評価方法・基準

レポート8割、平常点2割

●テキスト（必携）

講義時に指示する。

●参考文献／その他

講義時に指示する。

●履修上の注意

特になし。

